Mail の設定

この項目では、Mail の設定手順について記載しております。他のバージョンをお使いの場合、設定画面が若干異なる場合がございます。また、既に他のメールソフトをお使いの場合は、本項目を設定していただく必要はございません。設定前にインターネットに接続していることをご確認ください。

1. Mail の起動

Mail を起動します。

2.「アカウントの追加」の設定

Mail を初めて起動した場合は、手順3からお進みください。 上部メニューから「メール」→「環境設定」の順にクリックします。



「+」をクリックします。

	アカウント
その 一般 アカウント	
@ mail2.accs POP	アカウント情報 メールボックスの特性 サーバ設定✓ このアカウントを使用
	状況: オンライン 🔵
	説明: mail2.accsnet.ne.jp
	メールアドレス: accsnet < @mail2.accsnet.ne.jp> 📀
+ -	 ✓ メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから削除: 1週間後 ◇ 今すぐ削除 メッセージのサイズが KBを超えるときに警告
	?

3.「その他のメールアカウント」を選択し「続ける」をクリックします。

			アカウント				
63 一般			Aa フォントとカラー	〇〇 表示		×分小 署名	***
e ma POF	メールアカ	ウントのプロ	コバイダを選択				
		C	iCloud	l			
		C	Microso	oft Exc	hang	e	
		\subset	Googl	e™			•
		C	yahoo!				さに警告
		\sim	Aol.				CTEL
		C	その他のメー,	ルアカウン	۲ ト		
	?		++	ァンセル	続	ける	
+ -							2
							0

4.「メールアカウントを追加」の項目が開きますので内容に従って入力します。

• • •		アカウン	۲-		
		Aa フォントとカラー	〇〇 表示	/ 作成	An Dina Rama Rama Rama Rama Rama Rama Rama Ra
@ mail2.acc	CS	アカウント情報	メールボック	スの特性 サ	一バ設定
Ē	 メールアカウ 最初に、次の情報を入力 	ソントを追加 りしてください:			•
	名前: メールアドレス: [パスワード:	accsnet name@exampl 必須	e.com		こきに警告
	キャンセル		戻る	サインイン	
+ -					
					?

- POINT -

入力にあたり、判別しにくい文字にご注意ください。 「1(数字・イチ)」、「I(アルファベット小文字・エル)」 「0(数字・ゼロ)」、「0(アルファベット大文字・オー)」

ACCSnet のメールサーバは、現在下記の2種類です。 vmail1.accsnet.ne.jp (ブイ・エム・エー・アイ・エル・数字イチ・記号ドット・エー・シー・シー・エス・エヌ・イー・ティー・記号ド ット・エヌ・イー・記号ドット・ジェー・ピー) vmail2.accsnet.ne.jp (ブイ・エム・エー・アイ・エル・数字ニ・記号ドット・エー・シー・シー・エス・エヌ・イー・ティー・記号ドッ ト・エヌ・イー・記号ドット・ジェー・ピー)

ACCSnet にて発行しておりますアカウントの初期状態は、下記の4種の法則が存在します。 am100000 (エー・エム・エル・数字5桁) amx00000 (エー・エム・エックス・数字5桁) pm100000 (ピー・エム・エル・数字5桁) pmx00000 (ピー・エム・エックス・数字5桁)

入力項目

「名前」

メールを送信した際に送信先に表示される名前を入力します。

「メールアドレス」

ACCSnet 設定情報の「メールアドレス」に記載されているメールアドレスを入力します。 ※お客様自身でアカウントを変更した場合は変更したメールアドレスを入力します。 「パスワード」

ACCSnet 設定情報の「パスワード」に記載されているパスワードを入力します。 ※お客様自身でパスワードを変更した場合は変更したパスワードを入力します。

すべて入力しましたら、「サインイン」をクリックします。 自動設定が始まり、次の画面が表示されますので内容に従って入力します。

		アカウント				
	の アカウント 迷惑メール	Aa フォントとカラー	〇〇 表示	一 作成	×Ju 署名	ジン ルール
@ mail2 POP	accs	アカウント情報	メールボック	スの特性	サーバ設定	
DOP POP	メールアドレス:					
iClou	ユーザ名:	自動				
LAT 1	パスワード:					\$
	アカウントの種類:	POP			٢	
	受信用メールサーバ:	mail.example.c	com			こきに警告
	送信用メールサーバ:	mail.example.o	com			
	アカウント名またはパスワ	フードを確認できます	さん。			
	キャンセル		戻る	サイン・	イン	
						?

「メールアドレス」

ACCSnet 設定情報の「メールアドレス」に記載されているメールアドレスを入力します。 ※お客様自身でアカウントを変更した場合は変更したメールアドレスを入力します。

「ユーザ名」

メールアドレスの@より前の部分を入力します。

「パスワード」

ACCSnet 設定情報の「パスワード」に記載されているパスワードを入力します。 ※お客様自身でパスワードを変更した場合は変更したパスワードを入力します。

「アカウントの種類」

「POP」を選択してください。

「受信用メールサーバ」

ACCSnet 設定情報の「メールサーバ」に記載されている、サーバーアドレス「vmailO.accsnet.ne.jp」 を入力します。

「送信用メールサーバ」

ACCSnet 設定情報の「メールサーバ」に記載されている、サーバーアドレス「vmailO.accsnet.ne.jp」 を入力します。 ※受信メールサーバーに入力した内容と同一になります。 すべて入力しましたら「サインイン」をクリックします。 ※入力中にユーザ名が消えている場合があります。その場合は再度入力してください。

こちらでメールの基本的な設定は終了となりますが、よりセキュアなメール送受信を可能にするため引き続き下記をご設定下さい。

6. サーバ設定

アカウント画面が表示されましたら、「サーバ設定」をクリックしてください。

「接続設定を自動的に管理」

チェックを外してください。

	アカウント	
 (2)	Aa OO I メール ズール 迷惑メール フォントとカラー 表示 作成 署名 ルール	
mail2.accs POP	アカウント情報 メールボックスの特性 サーバ設定 受信用メールサーバ (POP)	
	パスワード:	
	ホスト名:	
	✓ 接続設定を自動的に管理	
	POPの 詳細設 定	
	送信用メールサーバ(SMTP)	
	アカウント:	
	ユーザ名:	
	パスワード:	
	ホスト名:	
	✓ 接続設定を自動的に管理	
+ -		
		?

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			アカウント						
アカウント情報 メールボックスの特性 サーバ設定 受信用メールサーバ (POP) ユーザ名:	 () (送惑メール フ	Aa	了 ×分	<u>n</u> → → → → → → → → → → → → → → → → → → →				
受信用メールサーバ (POP) ユーザ名: パスワード: ホスト名: Wmail2.accsnet.ne.jp ボート: 995 ジェード POPの詳細設定 送信用メールサーバ (SMTP) アカウント: @mail2.accsnet.ne.jp アカウント: @mail2.accsnet.ne.jp マーザ名:	@ mail2.accs POP	7	カウント情報 メールボックスの	特性 サーノ	「設定				
ユーザ名: パスワード: ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		受信用メール	サーバ (POP)						
パスワード: ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●		ユーザ名:							
ホスト名: vmail2.accsnet.ne.jp 接続設定を自動的に管理 ポート: 995 ジロワード ・ POPの詳細設定 送信用メールサーバ (SMTP) アカウント: @mail2.accsnet.ne.jp ユーザ名: パスワード: ・ ホスト名: vmail2.accsnet.ne.jp ホスト名: vmail2.accsnet.ne.jp ホスト名: vmail2.accsnet.ne.jp ホスト名: vmail2.accsnet.ne.jp 「ポート: 465 マ TLS/SSLを使用 認証: パスワード ・ (公 TLS/SSLを使用 酸証: パスワード ・		パスワード:	•••••						
●接続設定を自動的に管理 ボート: 995 IRE: パスワード アカウント: @mail2.accsnet.ne.jp マーザ名:		ホスト名:	vmail2.accsnet.ne.jp						
ボート: 995 ▼TLS/SSLを使用 窓証: パスワード ・ POPの詳細設定 ※信用メールサーバ (SMTP) アカウント: @mail2.accsnet.ne.jp ユーザ名:			接続設定を自動的に管理						
田語: パスワード POPの詳細設定 Comparison Comparison		ポート:	995 マ TLS/SSLを使用						
POPの詳細設定 送信用メールサーバ (SMTP) アカウント: @mail2.accsnet.ne.jp ユーザ名: パスワード: ●●●●●●●●● ホスト名: vmail2.accsnet.ne.jp 市大名: vmail2.accsnet.ne.jp 歳続設定を自動的に管理 ポート: 465 認証: パスワード ◆ アカウント: ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●		認証:	: パスワード 🗘						
送信用メールサーバ (SMTP) アカウント: @mail2.accsnet.ne.jp ユーザ名: パスワード: ●●●●●●●● ホスト名: vmail2.accsnet.ne.jp ホスト名: vmail2.accsnet.ne.jp 皮統設定を自動的に管理 ボート: 超証: パスワード (パスワード) ● (水ート: 465 (アスワード) ● (日本) ●			POPの詳細設定						
アカウント: @mail2.accsnet.ne.jp		送信用メール	サーバ (SMTP)						
ユーザ名: パスワード: ホスト名: vmail2.accsnet.ne.jp 市スト名: vmail2.accsnet.ne.jp 歳続設定を自動的に管理 ポート: 465 認証: パスワード (マ) TLS/SSLを使用 認証: パスワード (マ) TLS/SSLを使用 (保存)		アカウント:	@mail2.accsnet.ne.	jp	\$				
パスワード: ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		ユーザ名:							
ホスト名: vmail2.accsnet.ne.jp 接続設定を自動的に管理 ポート: 465 認証: パスワード (なり) (保存)		パスワード:	•••••						
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		ホスト名:	vmail2.accsnet.ne.ip						
ポート: 465			接続設定を自動的に管理						
認証: パスワード ・ + - ・		ポート:	465	√ T	「LS/SSLを使用				
+ −		認証:	パスワード		\$				
+ -					保存				
	+ -								
					C				

・受信用メールサーバ(POP)確認項目

「ユーザ名」

メールアドレスの@より前の部分を入力します。

「パスワード」

ACCSnet 設定情報の「パスワード」に記載されているパスワードを入力します。 ※お客様自身でパスワードを変更した場合は変更したパスワードを入力します。

「ホスト名」

ACCSnet 設定情報の「メールサーバ」に記載されている、サーバーアドレス「vmailO.accsnet.ne.jp」 を入力します。

「接続設定を自動的に管理」

チェックを入れないでください。

「ポート」

995 を入力してください。「TLS/SSL を使用」にはチェックを入れてください。 ※ポート:110(SSL を使用しない状態)でもお使いいただけます。 「認証」

パスワードを選択してください。

「POP の詳細設定」

クリックをして TLS 証明書「なし」、セキュリティ保護されていない認証を許可にチェックは不要で す。

・送信メールサーバ(SMTP)確認項目

まずは「アカウント」項目をクリックし、表示されるメニューから「SMTP サーバリストを編集」をクリッ クしてください。



下記の画面が表示されますので、各項目の内容を確認してください。

$\bullet \bullet \bullet$			アカウン	· ト			
						× Ju	
一般	アカウント	迷惑メール	フォントとカラ-	- 表示	作成	署名	ルール
0	説明	サー	バ名	使用しているア	'カウント		_
	mail2.accsne	t.ne.jp vma et ne in vma	ill2.accsnet.ne.jp	mail2.accsne	t.ne.jp et ne in		
<u>a</u>	vinali2.acc3n	et.ne.jp vind	inz.acconet.ne.jp	vinaliz.accon	et.ne.jp		
0							
	+						
				=¥4m			用
			リーハ設定	吉干 /和			•
		説明:					
		ユーザ名:					
		パスワード:	•••••				0
		ホスト名:	vmail2.accsnet.r	ne.jp			
			接続設定を自動	的に管理			
		ポート:		465 🗸	TLS/SSL	を使用	
		認証:	パスワード			٥	
							」 ■
(?			キャン	セル	OK	0
					-		
+ -							
							?

「説明」

別のメールアカウントを保存した場合、区別するために、判別のつきやすい説明を入力してください。

「ユーザ名」

メールアドレスの@より以前の部分を入力します。

「パスワード」

ACCSnet 設定情報の「パスワード」に記載されているパスワードを入力します。 ※お客様自身でパスワードを変更した場合は変更したパスワードを入力します。

「ホスト名」

ACCSnet 設定情報の「メールサーバ」に記載されている、サーバーアドレス「vmailO.accsnet.ne.jp」 を入力します。

「接続設定を自動的に管理」

チェックを外してください。

「ポート」

465 を入力してください。「TLS/SSL を使用」にはチェックを入れてください。 ※ポート:587(SSL を使用しない状態)でもお使いいただけます。

「認証」

パスワードを選択してください。

確認が終わりましたら、次に詳細をクリックしてください。 下記の画面が表示されますので、各項目の内容を確認してください。

		アカウント	1			
		Aa ォントとカラー				ド ルール
mail2.accs POP	ר:	カウント情報 .	メールボック	スの特性	サーバ設定	
wmail2.acc	受信用メール	サーバ (POP)				
e pop	ユーザ名:					
e lCloud 停止中	パスワード:					
	ホスト名:	vmail2.accsnet	t.ne.jp			
		接続設定を自動	動的に管理			
TLS証明書	: なし					E使用
t+1	リティ保護されて	こいない認証を言	午可			0
					ОК	\$
	ユーザ名:					
	パスワード:					
	ホスト名:	vmail2.accsnet	.ne.ip			
		接続設定を自動	助的に管理			
	ポート:	465			TLS/SS	Lを使用
	認証:	パスワード				0
+ -						
						2

「TLS 証明書」

なしを選択してください。

「セキュリティで保護されていない認証を許可」

チェックは不要です。

全て確認が終わりましたら「OK」を押してもとの画面に戻り、アカウント画面を閉じてください。 変更内容保存の確認画面が表示される場合は保存を選択してください。 以上で入力内容の確認は終了です。